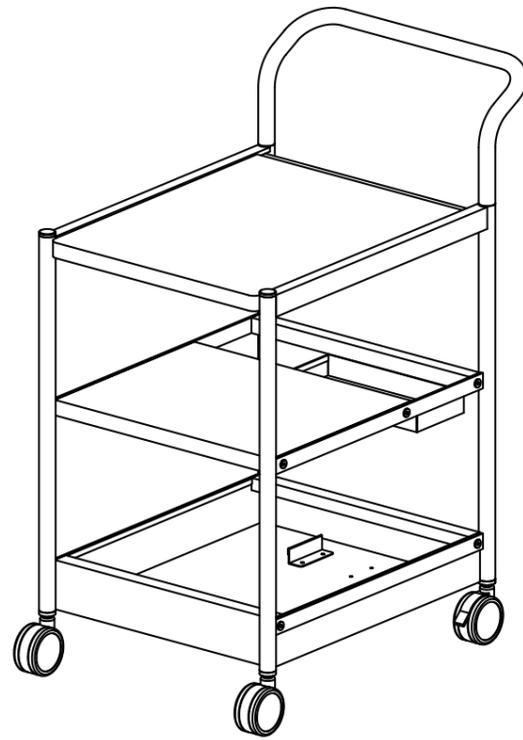




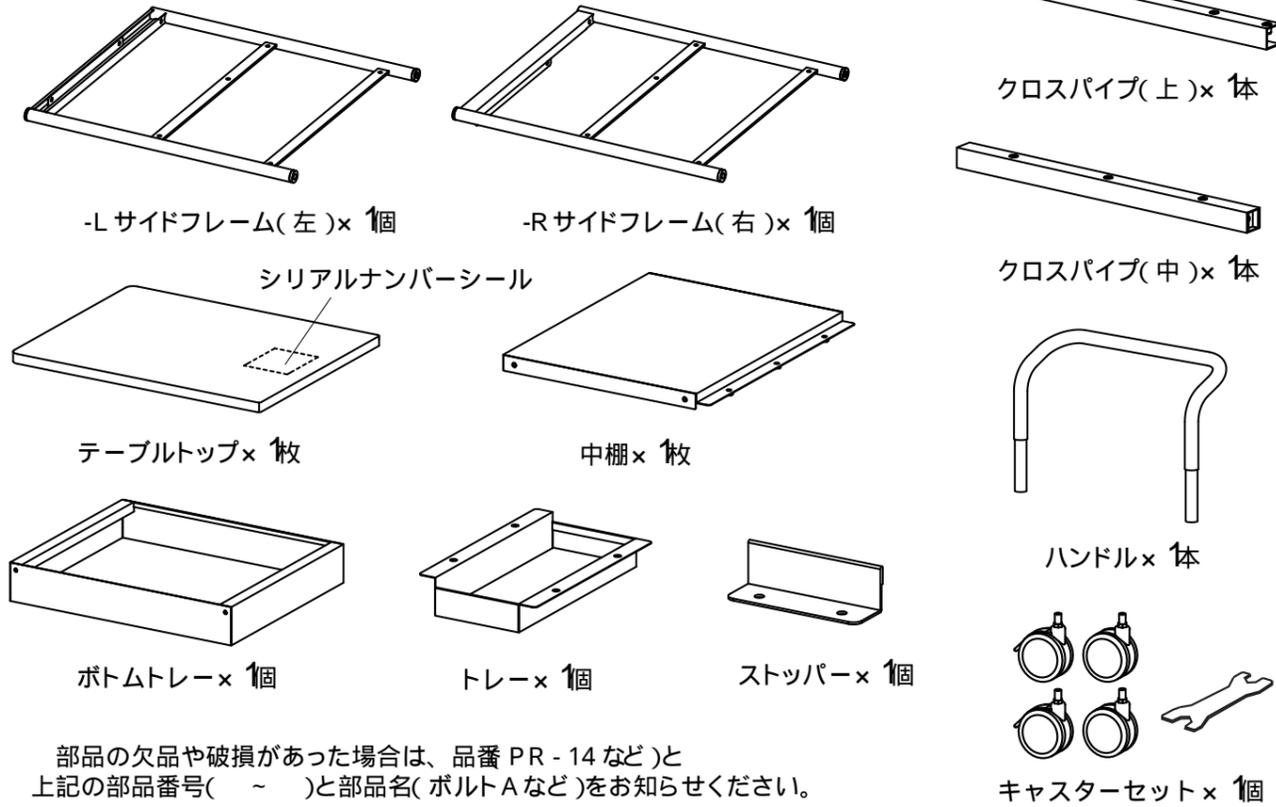
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。
 この製品は組立式になっております、パッキングケースの中に下記の部品が入っていますので確認の上、下記要領で組み立ててください。
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた、説明書をよくお読みになり製品を永くご使用いただくために、説明書を大切に保存して正しくお使い下さい。

用意していただくもの・・・プラスドライバー
 手袋（組み立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください。）

完成図

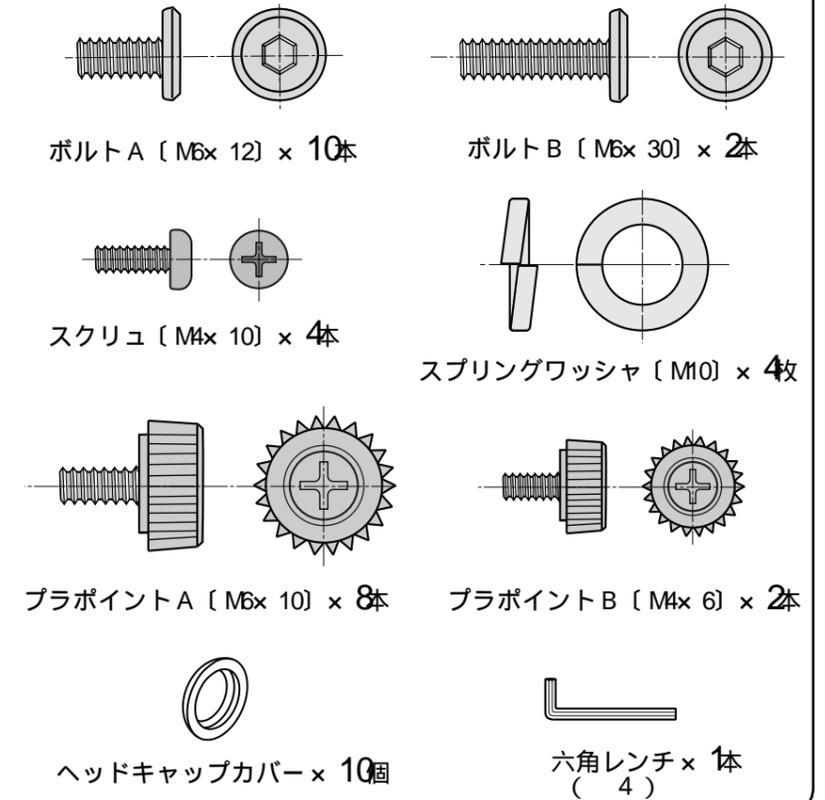


組立て部品

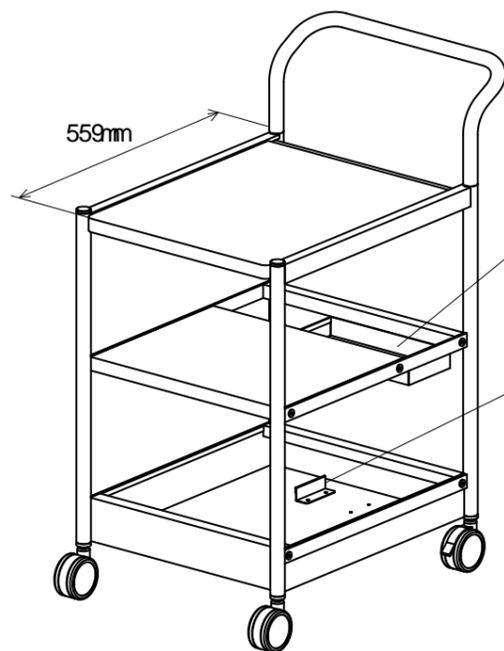


部品の欠品や破損があった場合は、品番 PR - 14 などと上記の部品番号(~)と部品名(ボルトA など)をお知らせください。

使用小部品



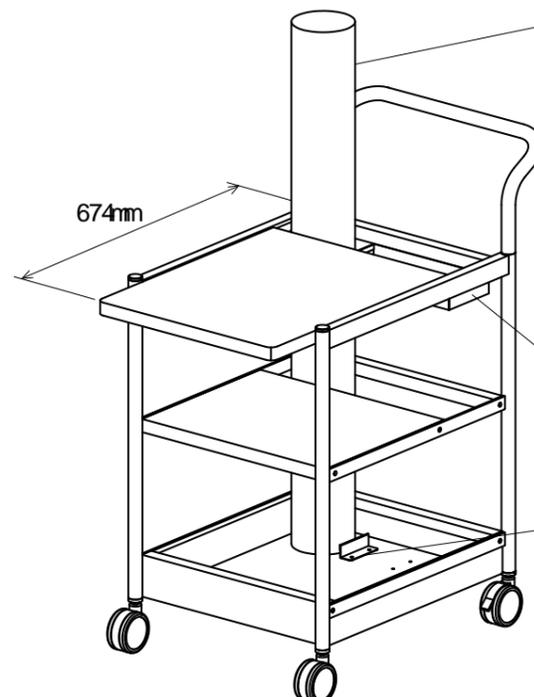
スクリーンスタンド機能を使用しない場合



トレー
中棚に取付けます。

ストッパー
スクリーンスタンド機能を使用しない場合は、取外しても問題ありません。

スクリーンスタンド機能を使用する場合

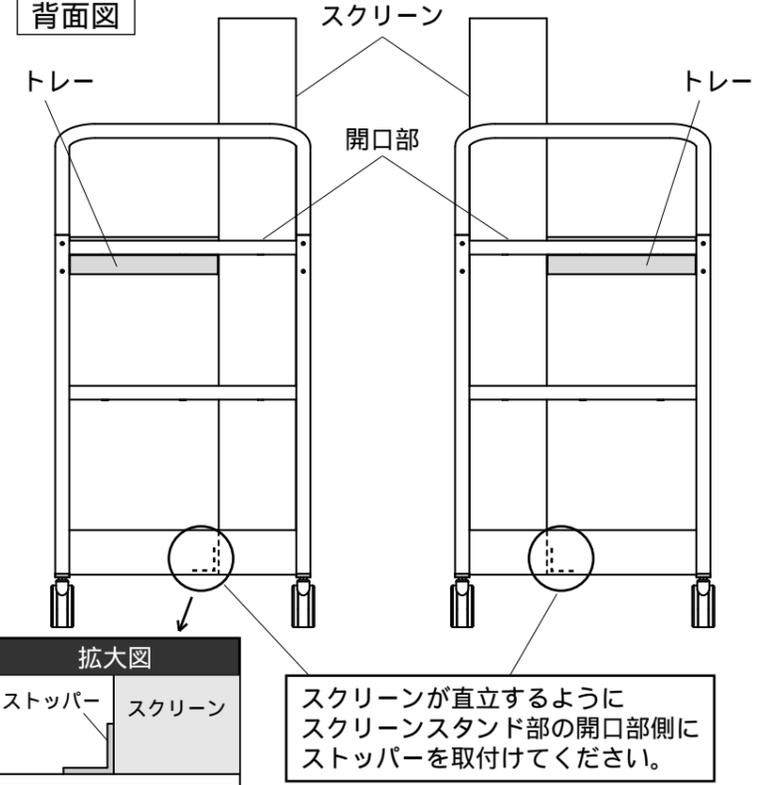


プロジェクタースクリーン
 開口部：140x 115mm
 プロジェクタースクリーンは、直立するように収納してください。
 対応するプロジェクタースクリーンは、5kg以下、1200mm以下を目安にしてください。
 スクリーンスタンド機能を使用する場合、金属製ケースと一体型のプロジェクタースクリーンなどを収納する場合は、ぶつかり防止のため市販のスポンジテープなどをお使いください。

トレー
テーブルトップに取付けます。

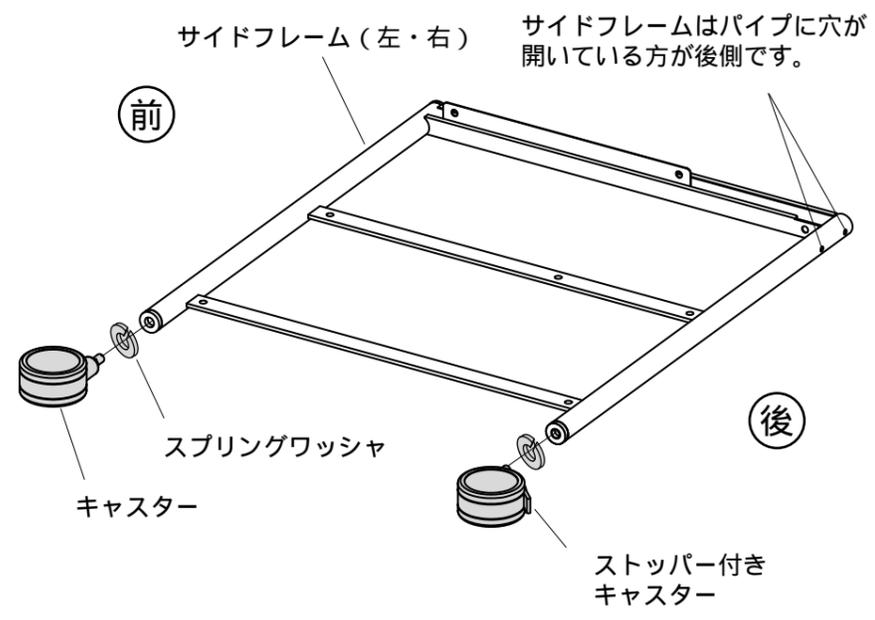
ストッパー
スクリーンの傾き防止用
取付位置が2ヶ所ありますので、スクリーンスタンド部の開口部側に取付けてください。

背面図



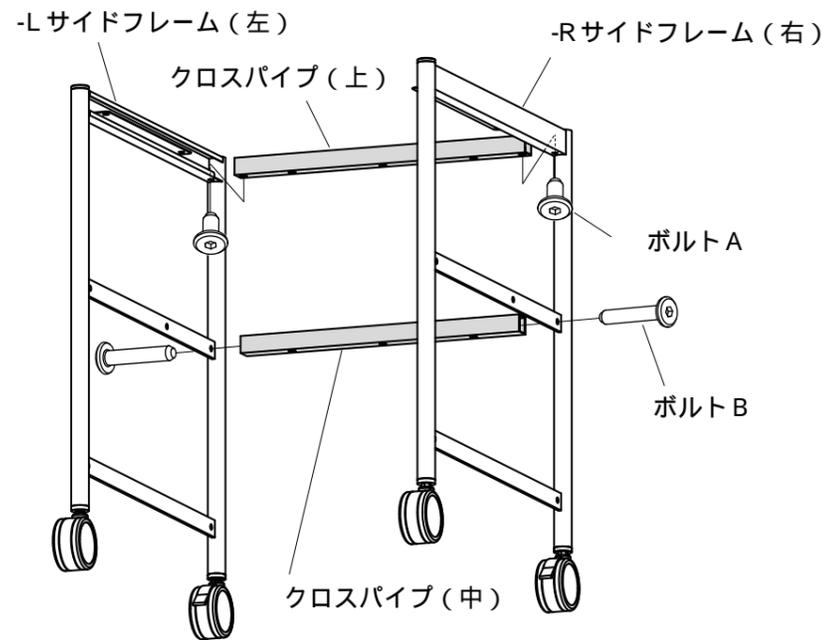
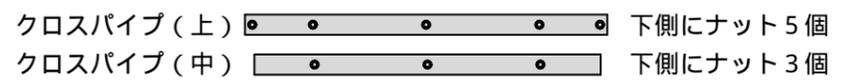
1 サイドフレームにキャスターとスプリングワッシャを取付けます。

ストッパー付きキャスターは後側に取付けます。



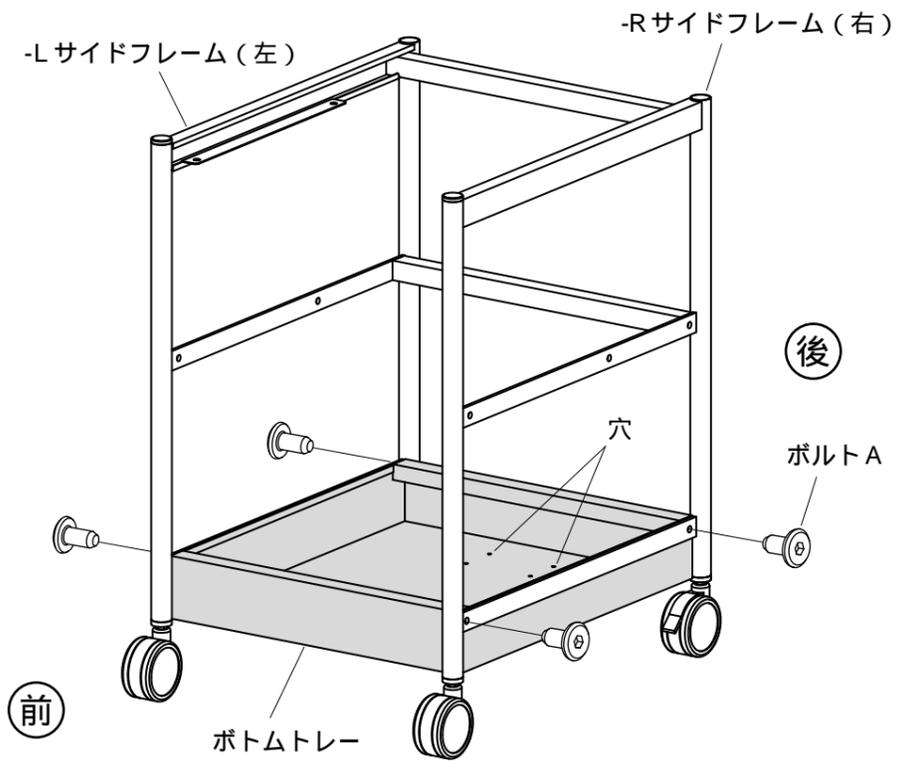
2 サイドフレームにクロスパイプ(上)をボルトAで、クロスパイプ(中)をボルトBで取付けます。

クロスパイプはナットが付いている方が下側です。



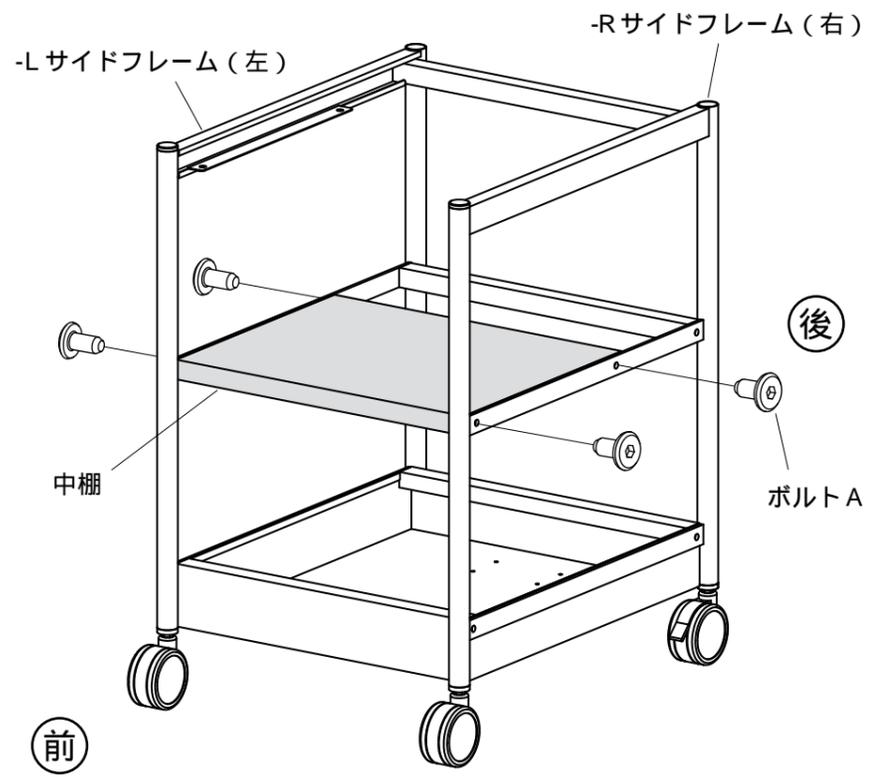
3 サイドフレームにボトムトレイをボルトAで取付けます。

ボトムトレイは穴が開いている方が後側です。



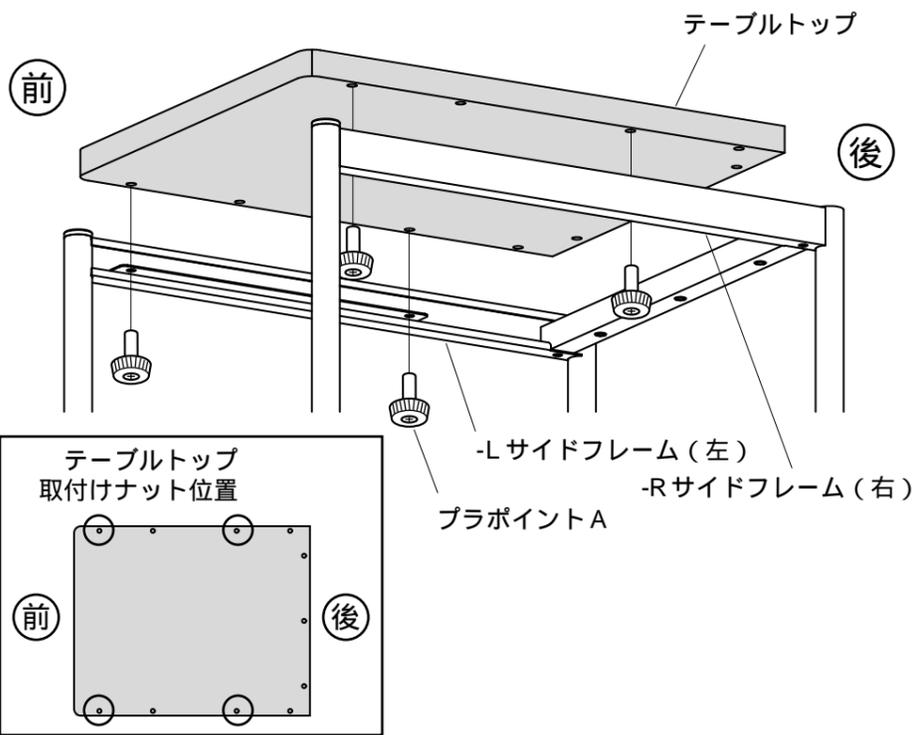
4 サイドフレームに中棚をボルトAで取付けます。

中棚は平らな面が前側です。



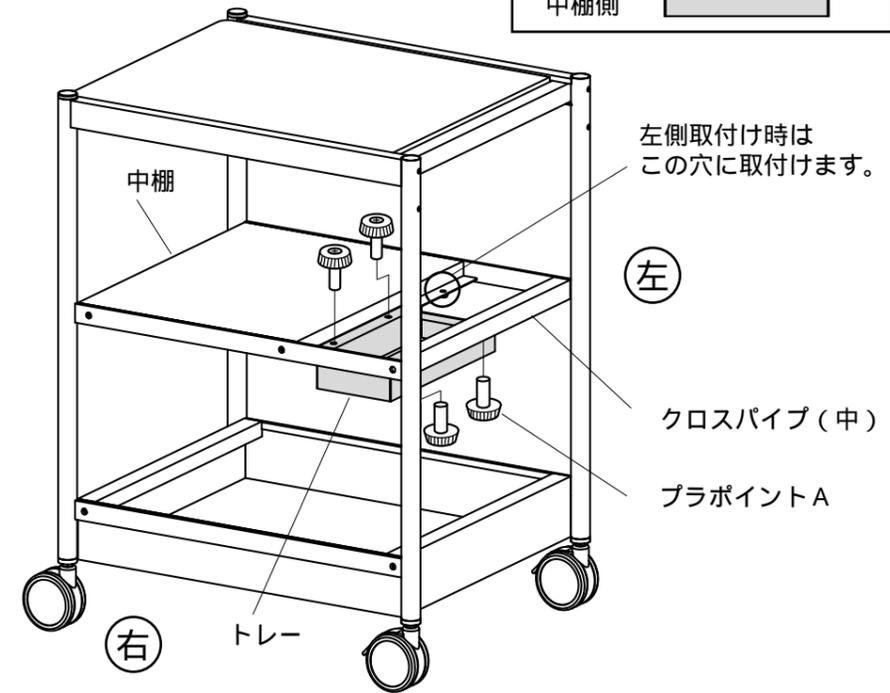
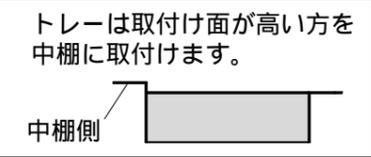
5 サイドフレームにテーブルトップをプラポイントAで取付けます。

手順はスクリーンスタンド機能を使用しない場合の組み方です。スクリーンスタンド機能を使用する場合は最終ページ下段を参照ください。



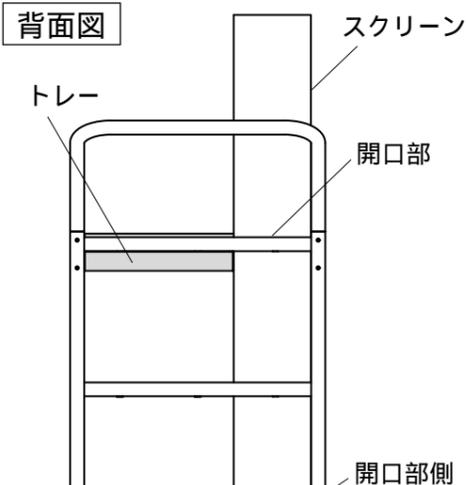
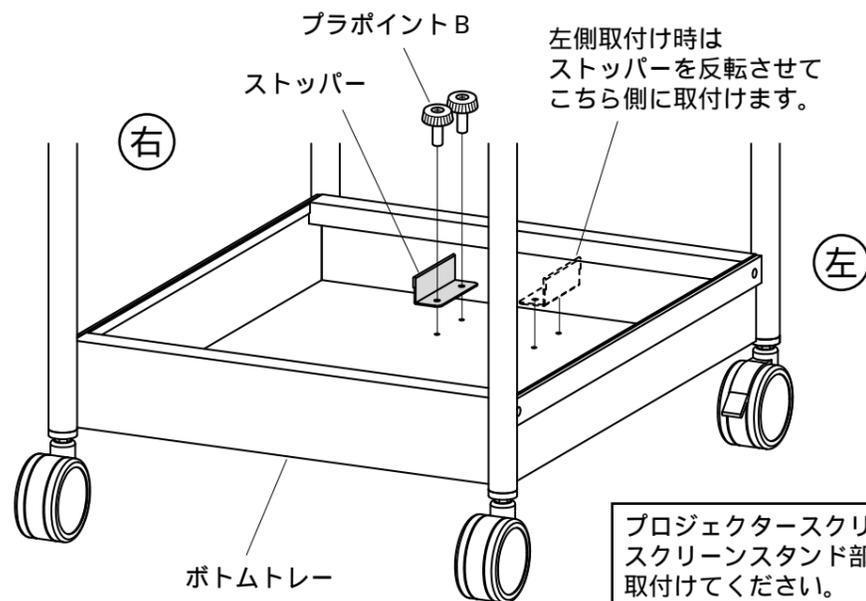
6 中棚とクロスパイプ(中)にトレイを取付けます。

トレイは左右どちらでも取付け可能です。(図は右側取付けです。)



7 ボトムトレイにストッパーをブラポイントBで取付けます。

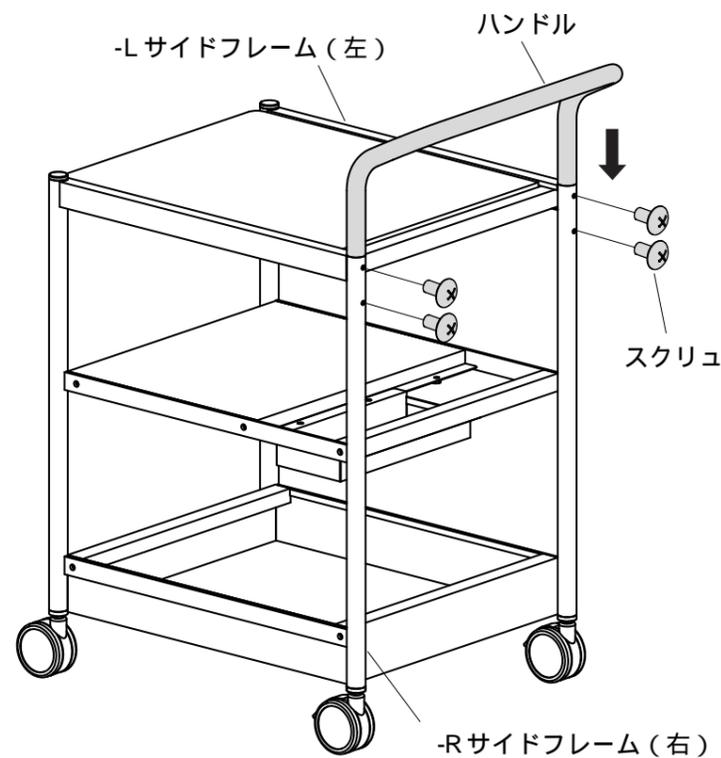
ストッパーは左右どちらでも取付け可能です。(図は右側取付けです。) プロジェクタースクリーンが傾かないようにスクリーンスタンド部の開口部側に取付けてください。スクリーンスタンド機能を使用しない場合は取外しても問題ありません。



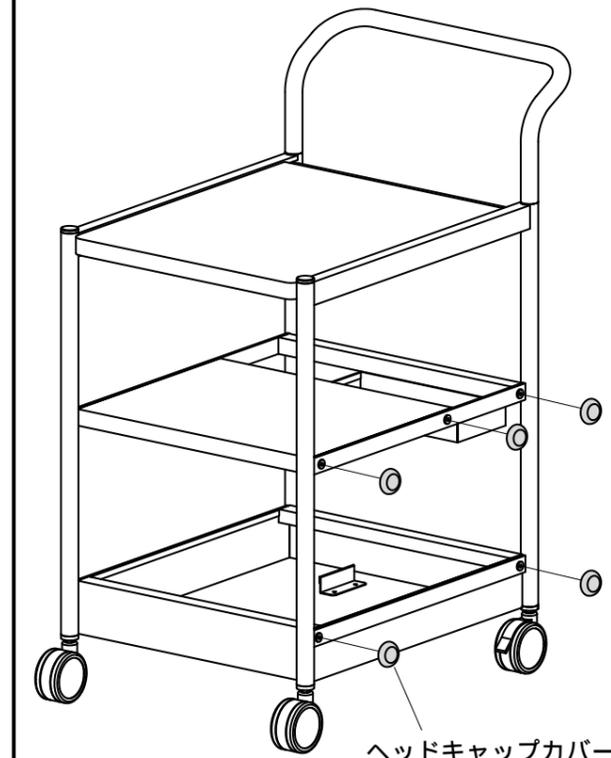
プロジェクトスクリーンが傾かないようにスクリーンスタンド部の開口部側に取付けてください。



8 サイドフレームにハンドルを差し込み、スクリュで取付けます。

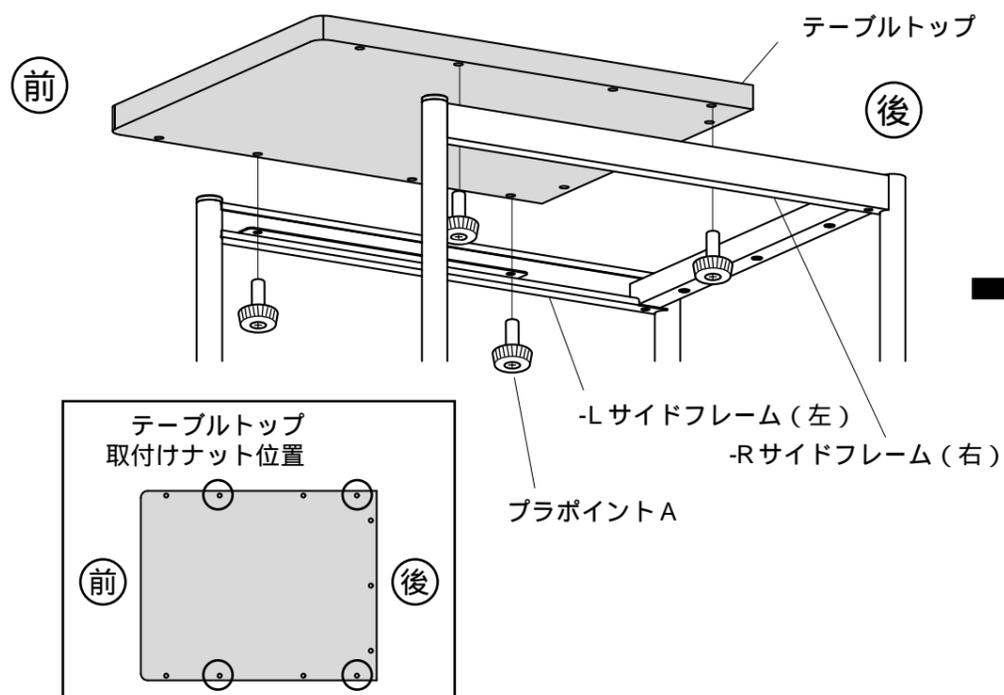


9 ボルトにヘッドキャップカバーを取付けて完成です。



スクリーンスタンド機能を使用する場合

1. サイドフレームからテーブルトップを外し、前方へ移動させて、サイドフレームにテーブルトップをブラポイントAで取付けます。



2. 中棚とクロスパイプ(中)からトレイを外し、テーブルトップとクロスパイプ(上)にトレイをブラポイントAで取付けます。

トレイは左右どちらでも取付け可能です。(図は右側取付けです。) スクリーンスタンドの設置位置に合わせて取付けてください。

